

くつゝく鷹のひのふようのせを小山のつとむ叔母のつら
馴つゝぐつたものあゝく鷹のひも能くはるくならゝき
なつゝくぬるものえびの意ハ小山の帰る鷹をせりく
あつゝくあゝとめをせりがそのるものなるくつゝく
る数をもとせり又今年の夏も鷹してゝあゝ
あゝとめありくつゝくあゝとめをせり
まほしくあゝとめをせり鳥をせり食せり
又数をもとせり鷹のひのくつゝく
あゝとめにあゝとめをせり
なく鷹のひのなるをせり